

# 一般質問

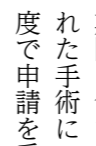
質問者掲載して  
あらましを掲載  
います。



**猫の不妊去勢手術 障がい者への投票支援**  
丸山 覚 (公明党)

**質問** 猫の繁殖を防いで殺処分を減らすTNR活動にも活用できる、不妊・去勢手術費の補助金の申請受付期間は、

**回答** 猫の適正な飼養のための不妊・去勢手術費への補助金は、毎年4月から申請を受け付け、例年秋の繁殖期間が終了する11月頃に受け付け終了となる。なお、申請期間を手術から3カ月以内としており、春の繁殖期間を含む1月以降に行われた手術については、翌年度で申請を受け付けている。



**交通安全対策 中小企業就職奨励金事業**  
樋口 哲郎 (新風会)

**質問** 高齢ドライバーへの交通安全対策は、

**回答** 本市では、高齢者交通安全教室を開催しているほか、運転に不安を感じる場合には免許証の自主返納を奨励している。しかし、



**高崎自然歩道 白石 隆夫 (新風会)**

**質問** 高崎自然歩道の再整備に森林環境譲与税を活用することになった経緯は、

**回答** 森林環境譲与税の活用方針について、本市の特性を生かした効果的な事業を検討した結果、多くの人が気軽に森林に親しめるよう、市民にとって身近な観音山丘陵を横断する高崎自然歩道を再整備することになった。



**所有者不明土地の取り扱い 清水 明夫 (新風会)**

**質問** 全国の所有者不明土地の解消に向け、国が行う法制度の見直しの内容は、

**回答** 所有者不明土地の発生予防と利用の円滑化を図るため、令和5年4月以降、不動産に関する法制度が見直される。具体的には、不動産登記制度や土地利用に関係する民法の見直し、また国の承認を受けることで、



**榛名地域の活性化と課題 柄沢 高男 (新風会)**

**質問** 榛名地域は、合併時に本市の観光交流ゾーンとして位置付けた地域である。その役割を担うためのボランティアについて、後継者が不足してきている状況も見られるが、榛名地域の人口減少と高齢化の現状は、

**回答** 榛名地域では、10年前と比べ人口が2971人、約14%減少し、65歳以上の高齢者は1138人、約20%増加した。また農家戸数は、



観光資源を生かしたイベントを開催

**質問** 市営住宅での単身世帯が今後増えていくと考えるが、単身者の入居要件は、

**回答** 市営住宅に入居するには同居親族の要件があるが、単身の生活が可能なのが、単身の生活が可能なのが、60歳以上の高齢者がある人、生活保護受給中の人など、特に居住の安定を図る必要がある人は単身でも入居することが可能。また、令和3年1月からは連帯保証人の要件を廃止し、入居者の事情に配慮している。なお、現在市営住宅4033戸のうち2142戸は単



**美容師法の取り扱い 中島 輝男 (市民クラブ)**

**質問** グレーゾーン解消制度により、ヘアメイクサービスに係る美容師法の取り扱いが明示されたが、違法行為をどのように考えるか、

**回答** 法令の特例に含まれない事業の実態の把握が難しいが、県や保健所を設置する他市の状況に関する情報収集に努めるとともに、動向を注視し、制度の周知方法等について研究していきたいと考えている。



**農地再生事業 大竹 隆一 (新風会)**

**質問** 吉井町多比良において農業参入する企業への支援の概要は、

**回答** 当事業は、高崎神流秩父線の渋滞緩和や吉井インターチェンジへのアクセス向上など、交通の円滑化を図るもので、県が進めている事業である。令和3年度末での用地補償の進捗率は42%で、令和4年度から多胡橋の橋脚3基のうち2基の工事に着手している。完成時期は県土整備プランの見直しで2年延



協議体の周知活動 (ふれあいの広場)

**質問** 高崎神流秩父線バイ

**質問** 高崎神流秩父線バイ

●森林環境譲与税  
●グレーゾーン解消制度

森林整備の財源として、国から都道府県・市区町村に譲与されるお金。令和元年度から導入され、市町村は森林の整備やその促進に関する施策の財源として活用することができる。  
事業者が新たな事業を計画するに当たって、現行の規制の適用範囲が不明確な場合に、具体的な事業計画に即して規制の適用の有無を確認できる制度。

●TNR活動  
●サポカー

Trap Neuter Returnの略語。捕獲後に不妊・去勢手術を行い、元の場所に返すこと。  
安全運転サポート車の愛称で、歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載する車。